

種名	エノコログサ Setaria viridis 				
	分類	被子植物単子葉植物綱イネ科	俗称		生活型 一年草
分布	日本全国				
形態	茎は細長く直立し、下部でよく分枝する。葉は先がとがった細長い被針形。花穂は円柱状で長さ4～10cmあり、先がややたれさがる。多数の小穂が密につき、小穂は長さ2～3mmで、下部には多数の刺毛がある。穂色(ノゲ)の変化でキンエノコロ、ムラサキエノコロなどがある。				
類似種	キンエノコロ、ムラサキエノコロ				
生息場所	道ばた、空き地などにはえる。				
繁殖	花期は8～10月。花穂は円柱状で長さ4～10cmあり、先がややたれさがる。				
他生物との関係					
配慮のポイント					
引用文献:『野草・雑草 観察図鑑 成美堂出版』を改変					